



あらや衆報

NO.140 令和5年1月1日

- ② 会長挨拶
- ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- 要望事項と回答
- ⑪ 振興会報告
- ⑫ 日新小の増改築事業
- ⑬ トピックス
- ⑮ 新屋のアスリートたち(14)
- ⑯ ⑰ 新屋の行事予定

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

開学10周年を迎える 秋田公立美術大学



■新屋の人口・世帯 ■令和4年12月1日現在、世帯数6,605世帯、人口計14,883人・男6,918人・女7,965人 ■

会長挨拶

令和5年度を見据えて



秋田市新屋振興会

会長 赤沼 侃

新屋の皆様、あけましておめでとうございます。コロナの勢いは収まることなく、鹿嶋祭や日吉大祭を始め、新屋の行事・イベントは殆ど開くことができず3年が経ちました。このままでは次世代へのノウハウの継承が難しくなってしまうのではないかと懸念しております。

今年は何としても再開し、諸行事の継承が図れるようになればいいなと祈るような気持ちであります。諸団体や各イベントの代表者たちが一堂に集まつて、どうしたら実施できるのか知恵を絞り合うことも必要かもしれません。

さて、前号で申し上げた「新しい振興会の構築」は、多くの方々の共鳴をいただき、9月には改革委員会を立ち上げることができました。

町内会長、スポーツ協会、新興連、市民憲章から13名の方々が改革委員として、毎回積極的に参加・発言さ

れ、欠席された場合でも意見書を送つてくださるなど、頭が下がります。

2月まで委員会を継続し、3月には意見や提案をまとめ、4月の理事会や総会に提出して承認を求める予定であります。理事や評議員の皆様には、もう少しお待ちくださいます。

新屋発のイベントの灯を消さないようお願い申し上げます。

雄物川花火大会は昨年9月に3年ぶりに開催されましたが、8月の延期発表には「雨も降つていないのでなぜ延期なのか」との疑問や非難の声も挙がっていました。

延期の理由は、県北部の豪雨による災害で「同じ県民が大変な目に遭っているのに、県都・秋田市が花火を見て喜んでいいのか?」といふことでありました。ご理解くださいますようお願い致します。

この花火大会は「秋田市三大夏まつり」として定着してきましたが、そもそも「秋田市中央地区には『竿

灯』があり、土崎には『港まつり』があるのに新屋には何もない。新屋の町おこしのため、花火大会のようなイベントをやつてほしい」と新屋商店会が中心になって秋田市に要望したことが始まりだと聞いています。それが新屋の人口減少や商店街の衰退のせいか、寄付が集まらないどころか会場づくりに協力してくださっていた方々も高齢化で、とても新屋主催ではできない状況に追い込まれてきています。

新屋発のイベントの灯を消さないよう。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。

帯状公園の桜が老木化してきて、かつての花勢が失われてきました。これを見かねた「イオングループ」様より、特に老化の激しい木や既に枯死した箇所に「補植」したいとの申し入れがあり、喜んでお受けすることになりました。

次代を担う中学生や小学生に植えて貰おうと、学校側からも快諾を得ました。特に卒業時の生徒たちには、いい記念になると思っています。

新年度からの新屋振興会は、さらに精進を重ねて参ります。令和5年度もよろしくお願ひ致します。

令和5年
謹賀新年

秋田市長

穂積志

秋田市議会議員
赤坂光一

藤枝隆博

秋田市西部市民サービスセンター
所長 千田佳正
秋田市新屋振興会
会長 赤沼侃

新屋地区社会福祉協議会
会長 石黒和雄
新屋地区民生委員児童委員協議会
会長 鈴木ケイ子

新屋婦人会
会長 進藤正子
民生児童委員一同

新屋地区市民憲章推進協議会
会長 堀江明夫

新屋商店会
会長 富野昭雄

新屋街路灯組合
組合長 河原匠

秋田公立美術大学
学長 霜鳥秋則

アートの町 新屋と迎える秋田公立美術大学開学10周年



秋田公立美術大学
学長 霜鳥秋則

新屋の皆さま、あけましておめでとうございます。

私が美大にお世話になつて、早いもので8年が経ちました。学長として2期務めしたことになります。

先日2025年にオープンする鳥取県立美術館で、アンディ・ウォーホルの「ブリロ・ボックス」を5箱買つたことがニュースになりました。

ブリロ・ボックスは1964年にスチールウール「ブリロ」の配送料段ボールの外箱を模して木の板で彫刻し並べた作品で、市販のブリロのパッケージの精密な模倣品です。そして、この作品は、「芸術は人生を模倣する」という考え方を表し、また何が芸術であるか問題を提起し、このようないくつかのモチーフを見出す



ことができるかどうか疑問を投げかけていると言われています。これを3億円で購入したことで賛否両論が巻き起つたそうです。

現代アートは従来の美術の枠を超えた新しい芸術表現をめざすところに意義を見いだしています。私が、最近理解できてきたのは、今のアートというものは、現代の課題にどう向き合い、それをどのように表現しさらには解決していくのかを提示しようとするものだということです。

新屋の町は美術を学ぶ学生が暮らすアートの町です。新屋駅から動物園を含む大森山のアートに学生も参加してそれが実りつつある今的新屋です。ここで学生は、春は桜並木の散歩に、夏は濃い緑の水辺に、秋は紅葉の中に、冬の「雪まつり」(近年はコロナで中止ですが)の小さなまくらのろうそくの幻想的な灯の中に、季節の移り変わりを肌で感じ、き続きあたたかいご支援をお願い申しあげます。

本学は今年開学から10周年を迎えます。この記念すべき年に、本学に対する皆さまのこれまでの支援への感謝と、これから歩みを、ともにつくりあげて行く決意を改めてお示しするため、企画展、記念公演及び式典、学生公募企画等10周年記念事業を企画し、準備をすすめています。記念講演のピーター・バラカンさんへのオファーは私が直接お会いしてお願いしてまいりました。同氏は、日本在住約50年になるイングランド出身の方です。テレビやラジオでご活躍されているので、ご存じかと思いますが、実際にお目にかかるてみて、柔らかい物腰と優しい独特的日本語の語り口がとても魅力的な方です。このほかにも10周年と銘打った企画を開催していく予定ですので、皆さまぜひお越しください。

最後に、今後とも本学と学生に引き継ぎあたたかいご支援をお願い申しあげます。

行い、そこで発見したことをどのように表現するのかを日々探索しています。



新屋郷土会（東京）
会長 大塚廉造
秋田県立新屋高等学校
校長 久慈隆正
秋田県立栗田支援学校
校長 佐藤千葉
秋田市立秋田西中学校
校長 星野和貴
西部工業団地雄渾会
会長 打矢富雄
秋田市立日新小学校
校長 堀江敏夫
新屋地区スポーツ協会
会長 塚田一
新屋老人クラブ
会長 堀江明夫
特定非営利活動法人
松林・あらや
理事長 富田漣
役員 一同
日吉神社の御神輿を担ぐ会
頭領 佐藤琢磨
会員 一同
百三段新屋会
会長 渡部博英

要望事項に対する関係機関からの回答

秋田市新屋振興会では、毎年よりよい街づくりのため、町内会・各種団体より要望を取りまとめ、関係機関に要望書を提出し、改善を図ってまいりました。今回も色々な要望が出され、町内会長・秋田市新屋振興会で整理し、関係機関に要望書を提出しました。その回答が出ましたのでお知らせ致します。

秋田市への要望事項

1. 愛宕町町内会

除排雪方針の「周知」「連絡」等について（新規）

① 除雪業者への出動命令について

雪に関しては、各家庭で「雪かき」する自助、隣近所や町内等で「雪よせ」する共助、市役所等の「除雪・排雪」する公助があると考えております。

しかし、住宅地は道幅や敷地面積が狭く「雪捨て場」に苦労していると共に、「除雪情報」にある「路面の悪化」で、轍（わだち）・積雪による車の立ち往生など、日常茶飯事であることを、市当局の担当者は、住宅地の現場を実際に把握されて、「除雪業者」に出動命令を出していただきたい。

② 該当地区「除雪車両ナンバーまたは除雪車市指定とおしナンバー等」の周知について

冬期間、魁新報の「秋田市広報欄」に、次のような「除雪情報」が掲載されています。「本日は、市内の全域で路面が悪化した道路の除雪作業を予定しています。…中略…問い合わせはコールセンターへ」と。それを読み早速、当地区への除雪車の稼働等を問い合わせると「市のホームページ」を見てくださいとのことでした。確かに「ホームページ」で、除雪車の位置は確認できるが、「地区担当業者の除雪車」の詳細位置が把握できないので、「除雪車両ナンバーまたは除雪車市指定とおしナンバー等」もホームページに掲載できないかご検討をお願いします。

また、天候や地区の順番・作業の進み具合・業者の作業時間の制約などで、除雪や排雪に入れないことも十分理解はしているが、北国の宿命である「雪との戦い」を「市当局・除雪業者・市民」が三位一体で取り組むためにも、作業当日の除排雪が入る町内に「除雪業者」から「町内会長若しくは町内担当の市地域情報員」宛に、電話等で連絡する体制をご検討いただけないでしょうか。よろしくお願いいたします。

※ここ数年、コロナ禍のために、例年開催していた新屋地区除排雪問題懇談会を開催することができませんでした。上記のような要望については、懇談会で出席した町内会から出され、回答や改善策が示されてきました。このようなコロナ禍の状況ですので、要望についてご検討をよろしくお願いいたします。

<回答>

①の除雪業者への出動命令について、道路除排雪は、定期的な道路パトロールにより冬期間の道路状

況を確認し、本市の道路除排雪作業基準を基本として実施しております。気象状況を踏まえた除排雪の徹底、効果的な道路除排雪の推進を図り、円滑で安全な冬期道路交通の確保に努めてまいります。

また、令和4年度は除排雪路線のうち、一部の生活道路の区分見直しを行い、幹線道路から主要な生活道路までの除排雪実施頻度を増やしてまいります。

②の除排雪車両ナンバー等の公開については、委託業者の特定に繋がり除排雪作業の支障となるため、行っておりません。なお、令和4年度からLINEを活用し、除排雪の作業予定（大字単位）の情報を前日に発信する予定ですのでこちらをご活用ください。

また、除雪作業車の現在地が確認できる除雪車両運行管理システムへ、全地域の除雪路線図を表示する予定ですので、併せてご活用をお願いいたします。

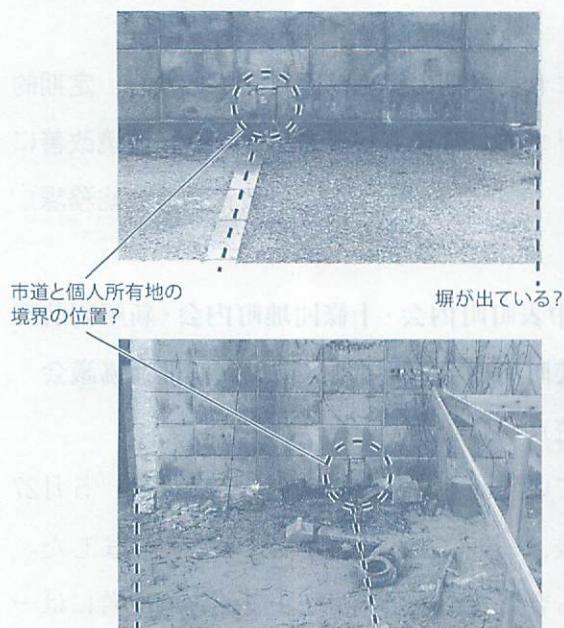
(道路維持課)

2. 下表町町内会

境界線の徹底と下水道の整備について（継続）

新屋元町11-11~14、18-31~35の市道は、はみ出した家々のため、未だ下水道が通っておりません。このため雨量が多くなると道路が冠水し、歩行にも支障を招いております。

平成28年12月に境界確認済みとのことであります。支障物件の撤去指導を行い、早急に下水道の設置をお願いいたします。



<回 答>

市道路線の支障物件について、一部撤去は確認しておりますが、完全に撤去されておりませんので、引き続き撤去指導を継続してまいります。

(建設総務課)

支障物件がなくなったことを確認できた場合は、速やかな対応を行ってまいります。

(道路維持課)

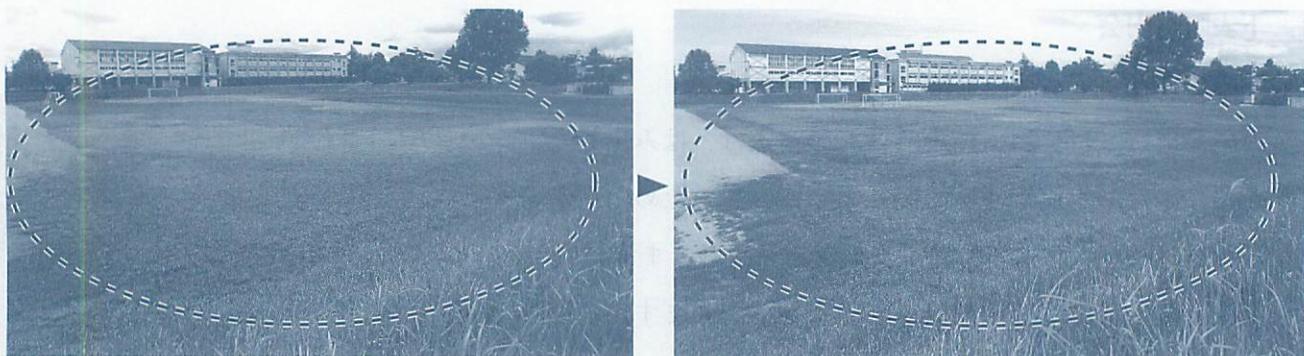


3. 秋田市新屋地区体育協会・秋田市新屋振興会

秋田西中学校のグラウンドの地盤改修工事について（継続）

秋田西中学校のグラウンドは、秋田市では類のない広さと環境を誇るグラウンドです。学校行事や授業は勿論、地域の運動会や各種行事にも広く活用されています。かつては水捌けが悪かったため、平成17年9月には半分ほど（約8300m²）の地盤改良工事をしており、この部分に関しては大変よくなりました。残りの部分は、その後手つかずになっており、雑草が生えている面積が年々増えてきているほか、水捌けが悪いため、運動会などで使用する前日や当日の朝に雨が降れば、人力でのグラウンド整備は非常に難しい状態です。学校行事や部活動の他、地域住民の交流の場としても重要なグラウンドです。

また、小・中学校適正配置で令和5年の3校統合に向けて協議が進められており、良い環境で屋外活動ができるよう、グラウンドの整備の検討をお願いいたします。



(2021.8撮影) 年々雑草が増え、グラウンドの半分をうめつくしてきている。今年も同じところから撮影してみたが、雑草が少し広がっている。(2022.9撮影)

<回答>

平成17年度と同様の地盤改良工事は、多額の費用が見込まれ、早期の実施が困難なことから、定期的に現状を確認し、必要に応じて側溝清掃等を行ってきております。今後も状況を見ながら、環境改善に努めてまいります。

（教育委員会総務課）

4. 緑町町内会・笛町町内会・大川町町内会・下表町町内会・中表町町内会・十條団地町内会・新屋駅前町町内会・沖田町町内会・南団地町内会・田尻沢町内会・高美町町内会・新屋地区市民憲章推進協議会

大川端帶状近隣公園の水路の改修、防災対策について（継続）

昨年度の要望書回答の後、11月9日、樋門の開閉を行っていただきました。さらに本年度は、5月27日および8月3日に、樋門を閉じて一時的に流れを止めた後、一気に流す作業をしていただきました。この際、相当な臭いを伴って流れて行くことから、以前から要望してきた悪臭防止、淀みの改善には一定の効果を得られたのではないかと考えております。ありがとうございました。

来年以降も、淀みが発生する夏前後の2回程度、継続して実施いただくようお願いいたします。

本年度はこれらの実証を踏まえ、昨年度まで要望し工事着工していただいている、上流の幹線排水路の町内会も加え、以下の通り要望いたします。

何十年に一度なのかもしれません。雄物川の増水で樋門を閉鎖せざるを得ない状況になった時は、本水路周辺、上流に大きな水害が発生することは避けられません。秋田市が現在配備しているポンプ車は、雄物川右岸側のものと伺っておりますが、当地区にも配備をお願いいたします。もしくは、水中

ポンプと動かすための電源、作業員の確保等について、水害発生時の対応計画の策定をお願いいたします。



2017年7月23日、豪雨で帯状公園の散歩道は完全に水没



帯状公園の水没の影響で扇町の途中まで浸水

<回 答>

新屋排水樋門の開閉作業については、今後も、大川端帯状近隣公園の悪臭や水路の淀みの状況に応じ、実施してまいります。

また、雄物川の水位上昇に伴い、逆流防止のため排水樋門の閉門を判断した場合には、工事用水中ポンプの速やかな設置や排水ポンプ車の出動要請を行うなど非常時の体制を整えております。

なお、今年度、樋門付近の堤防道路下に、より効率的な排水作業の実施を目的とした管路の設置工事を行っているところであり、引き続き、浸水被害の軽減に向けて、必要な対策を実施してまいります。

(下水道整備課)

5. 秋田市新屋振興会

新屋の主要道路沿いにモニュメント的なサインの設置を（継続）

秋田公立美術大学に大学院が誕生し、いよいよ「新屋の核」として重みを増すことになります。しかし、新屋に「美術大学のあるまち」という雰囲気を感じさせるものは殆ど皆無の状態ではないでしょうか。「宝の持ち腐れ」のようで勿体ないことです。

現在、美術大学前交差点上部に道路標識がついていますが、見落としやすいほか、大学の建物も道路から奥まっていて、わかりづらい状態です。そこで、新屋の主要道路沿いの交差点付近に、美大生製作のモニュメント的なサインを設置してはどうかと考えます。

「秋田大橋を渡ると、そこは芸術文化の薫るまちだった」。……他とは一味も二味も違う（例えば鉤路の「幣舞橋」に負けないような彫像がアチコチにあるような）まちを目指して、新屋は頑張ります。モニュメント的なサイン作製／設置を、よろしくお願い申し上げます。

<回 答>

ご要望の美大生製作によるモニュメント的なサインを設置する件については、令和3年度、秋田市新屋振興会・秋田公立美術大学連携交流会の中で、美大のあるまちの雰囲気を感じさせるまちづくりを進める手法として、彫刻の設置にこだわる必要はないのではないか、ほかにも方法があるのではないかといった意見もあり、結論を得るには至りませんでした。

このことから、交流会で提示された課題を踏まえ、振興会・美大・行政の三者により引き続き協議してまいります。

(西部市民サービスセンター)



6. 秋田市新屋振興会・日新小学校PTA、日新小学校同窓会

日新小学校の環境整備について

小学校の改善要望については、ここ数年、継続的に補修や整備していただき、ありがとうございます。また、新屋地区から校舎の老朽化が進んでいるための改築要望についても、敷地面積の拡張や学校周辺の道路環境の整備も含めて計画していただき、心より感謝申し上げます。

校舎の完成までは3年くらいかかるようですが、生徒は改築期間も学校生活をおくっているため、安心して勉強や学校生活をおくっていけるように取り組んでいく必要があります。今年度も数件の継続と新規要望をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

① トイレの洋式化のお願い（継続）

数年前から要望しております洋式トイレへの改善要望の件です。現在の洋式化率は47.5%（男子（大便）47.6%（洋10：和11）、女子47.5%（洋19：和21））です。3階の古いトイレは洋式が0です。学校での確認では、教室配置の関係でこの古いトイレも割り当てざるを得ない状況であり、児童からは不公平感が出ているということです。1階から3階の古いトイレについては、臭いもきついほか、3階のトイレは雨漏りもするなど、衛生面にも問題があります。和式から洋式へも含め、トイレの改善をよろしくお願ひいたします。

<回 答>

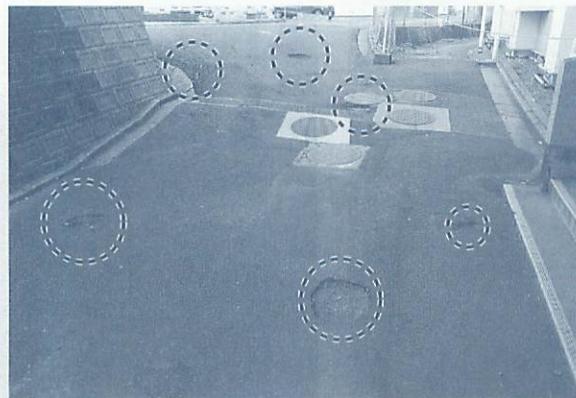
トイレの洋式化については、学校施設長寿命化計画における大規模改造工事に合わせ計画的に改善に努めているところであります。日新小学校においては、新校舎建設の際に対応してまいります。

（教育委員会総務課）

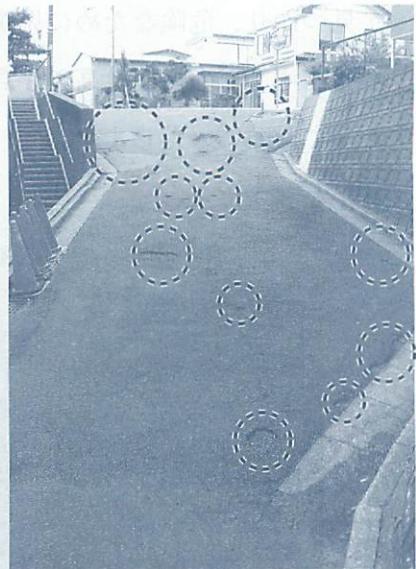


② 児童玄関前のアスファルトの破損について（新規）

校舎北側の児童玄関前の傾斜した道路のアスファルトが破損して穴が開いているところが数カ所あります。登下校時には先生方が玄関に立って、注意を呼びかけているようです。破損している穴に足を引っ掛けたり、破損したアスファルトの破片に上がって転ぶこともあるため危険です。早急に穴の修理をお願いいたします。



玄関から出て右側の少しゆるい坂



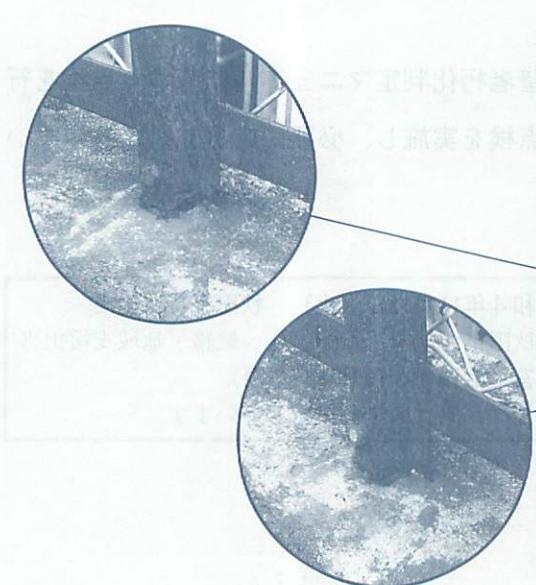
玄関から出て左側の急な坂

<回 答>

アスファルトの破損については、陥没部分の穴埋めを実施してまいります。（教育委員会総務課）

③ 金網フェンスの補修について（新規）

学校北側の金網階段と坂道の間にある金網フェンスの支柱の根本が腐蝕して外れてぐらついています。現在の状態では強い風や少し強く触ったりすると倒れる可能性があります。階段や坂道を通る生徒には危険なため、早めの修復をよろしくお願いいたします。



左側の上に支え止めはついているが、支柱が腐蝕して劣化してきている

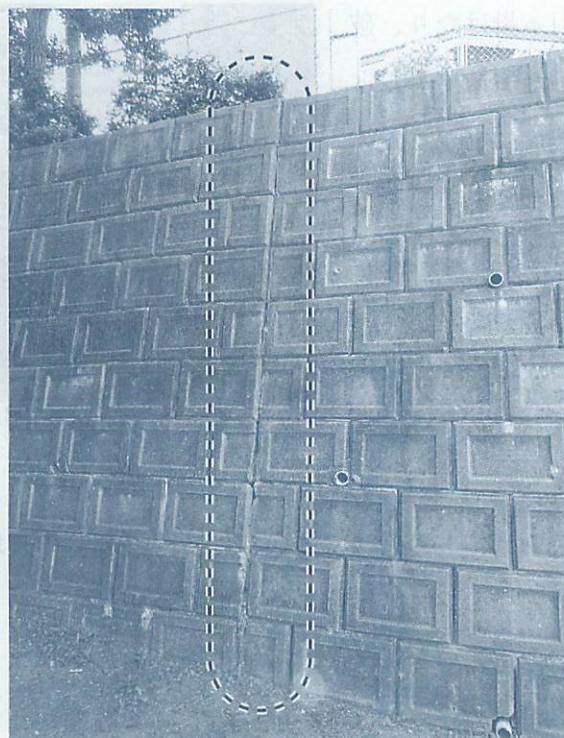
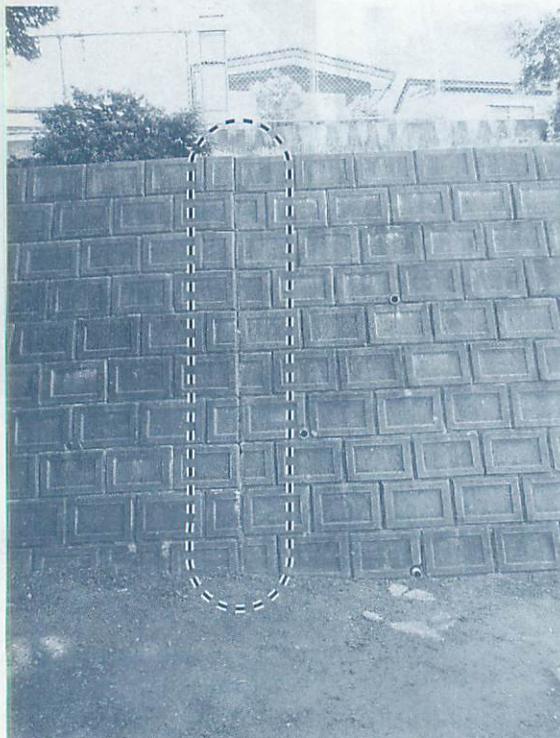
<回 答>

フェンスの補修については、損傷の著しい部分を撤去し、ロープ等による転落防止措置を講じてまいります。（教育委員会総務課）

④ 体育館脇の法面（ブロック積み擁壁）の亀裂について（継続）

昨年の要望後に、原因調査を実施し、必要に応じて対応すると回答がありました。その後、どのような改善対策になるのかわからぬいため、昨年と同様の要望をさせていただきます。

体育馆入口横の法面（ブロック積み擁壁）で、ブロックの上から下へ開き、前後のずれた状態の亀裂が見つかり、危険なために児童には近づかないようにさせている状況ですので、早急な補修をお願いいたします。この法面は高さが高く、かなりの長さのため、崩れると大変危険ですので、全体の点検も合わせてお願いたします。



このブロックの法面は学校の西側にあり、南北に長く設置されている。所々にブロックの隙間が見える

<回答>

擁壁の亀裂については、令和4年度、国土交通省の宅地擁壁老朽化判定マニュアルに基づく点検を行い、危険度が低いことを確認しております。今後も定期的に点検を実施し、必要に応じて対応してまいります。

（教育委員会総務課）

- 要望書提出：令和4年11月15日（火） 秋田市長に提出
要望取扱窓口：秋田市西部市民センター 総務・地域支援担当
- 秋田市からの回答：令和4年12月5日（月）
※秋田市からの回答は、原文のまま掲載しています。



振興会報告

新屋振興会運営改革委員会を設置

秋田市新屋振興会事務局長 中野鋼一

新屋振興会は、これまでの長い歴史の中で、行政と地域の連携の窓口機能をはじめ、新屋地域の振興に貢献してきました。しかし近年は、社会環境・住民意見の多様化等に合わせて、振興会の各種機能の向上・改革が必要になっていきます。

振興会会則に記された目的は「新屋地区内の各種団体及び諸機関と連絡を密にして、お互いに協力し合い新屋地区内の町づくりを推進し、活動のある地域の創造・発展を図ることを目的とする。」とされております。

そこで振興会としては、本年度「運営改革委員会」を設置し、今後の振興会の方針を議論し、意見・提案をいたたく内容で、9月から11月までに3回の会議を行いました。

議論内容（一部抜粋）

①活動力の向上
・新たな活動のアイデアや計画が生まれやすいようにすること。

前例にこだわらず合理的かつ迅速に意思決定ができる体制にすること。

振興会としては、これらの貴重な意見・提案を基礎に、今後の運営方針を改革し、より解りやすい運営をしていきたいと考えています。

令和4年度下期

表彰者一覧

◎厚生労働大臣表彰

共同募金運動奉仕者
藤澤浩（南新町）

◎厚生労働大臣表彰

女性連盟会長表彰
横山紀子（中表町）
佐藤眞知子（愛宕町）
田口トモ子（南新町）

◎秋田県更生保護

○秋田市社会福祉協議会表彰
大島香代子（関町）
五十嵐哲（田尻沢町）
佐々木恵代（下表町）
佐藤晴子（上表町）
野口紀雄（吉町）
尾形文子（南団地）

恒例となつております「新年会」につきまして、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、今年も開催を中止させていただきます。
参加を楽しみにされていた皆様には誠に申し訳ありませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申しあげます。

あらや大川散歩道 雪まつり 中止

「あらや大川散歩道雪まつり（第19回開催予定日：令和5年1月下旬）」の開催を昨年に続いて中止させていただきます。今後は一日も早いコロナウイルス感染拡大の収束を願いつつ、次年度以降の「あらや大川散歩道雪まつり」にご協力ご観覧いただけますよう、心よりお願ひ申し上げます。

あらや大川散歩道雪まつり実行委員会

令和5年 新屋町新年会 開催中止のお知らせ

木造3階建て わが日新小学校の挑戦

木のぬくもりに包まれた学び舎づくりへ
計画と進捗状況および今後の予定について

秋田市議会議員 赤坂光一

〈計画概要〉

日新小学校の増改築事業は、現在のグラウンドに校舎棟と給食棟、南側拡張地に屋内運動場棟を建設する。新校舎完成後に現校舎を解体しグラウンドを整備し100m直線走路とトラックを設ける計画となっている。

校舎等は全国的に珍しい木造3階建てを基本とし、要所に鉄筋コンクリート造を挟む構造となっており、本造でながらも火災に強い構造となっている。内部は構造柱や梁などの木材をダイナミックにそのまま見える仕上げとするほか、外壁仕上げを杉板張りにするなど、随所に木造校舎らしい木の温もりを感じる設計となっている。

教室の配置では学年毎に多目的スペースを設け、多様な学習形態に柔軟に対応できるレイアウトになつているなど様々な工夫がされているほか、2階図書室の一部に地域郷土史コーナーを設け、地元新屋の資料や発掘品などを展示し、児童が気軽に新屋の歴史を学ぶことができる。

屋内運動場棟は鉄筋コンクリート造2階建て、アリーナ面積は現アリーナの1・5倍以上で天井も高く設計されており広々とした空間となっている。アリーナ西側には家庭科室や音楽室などの特別教室も配置

〈新校舎の特徴〉

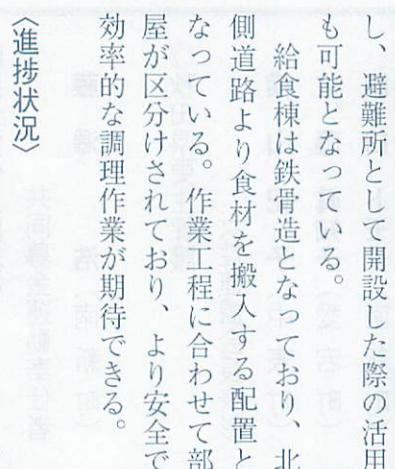


完成イメージ(昇降口前)

〈今後の予定〉

令和5年度から建物本体の工事が本格的にスタートする。建物については令和6年11月末の完成、外構工事は同12月の完成を予定しており、その後、備品納入や引っ越しを経て使用開始となつてている。

令和7年度からは現校舎の解体、令和8年度にはグラウンド等の環境整備工事や周辺道路の改修工事を行い事業を完了する予定となつていて。



完成イメージ(図書室)

〈進捗状況〉

現在、造成工事と一部校舎およびプールの解体工事を行っており、南側拡張地の造成は綺麗に均されほぼ終了している。また、プールの解体も終了し、大型工事車両が乗り入れできるよう仮設のスロープ車路が完

成したところである。今後は北東側の2階建て校舎を解体し令和4年度内に終了する予定である。

トピックス

相撲全国大会へのチャレンジ!!

秋田市教育委員会 鈴木 巧

日新小学校4年生の畠山蒼佑（はたやま そうすけ）君は、秋田県学童相撲大会4年の部個人戦で優勝、東北学童相撲大会でも個人戦準優勝を飾り、二つの相撲全国大会出場を果たしました。いずれもあの大相撲が行われる憧れの両国国技館が会場です。

10月29日と30日に行われた第37回わんぱく相撲全国大会では、全国各地の予選を突破した4～6年生300人の選手が集結、「勇気、礼節、感謝」の思いを胸に、土俵に上がりました。4年以下の部に出場した畠山君の1回戦は福岡県の選手。初めての国技館の土俵に気持ちも体も硬くなってしまったが、立ち会いの低い当たりで一気に相手を押し出し、初勝利をあげました。2回戦では、愛知県の選手を相手に、鋭く当たつたものの相手の苦し紛れの引き技に足がついていかず、引き落とし

で敗れました。「全国での初勝利はうれしかったが、まだまだ練習不足。次の大会は勝ちたい」と意気込んでいました。

12月4日には、第35回全日本小学生相撲優勝大会が開催され、各県代表の選手、各学年33名が決勝トーナ

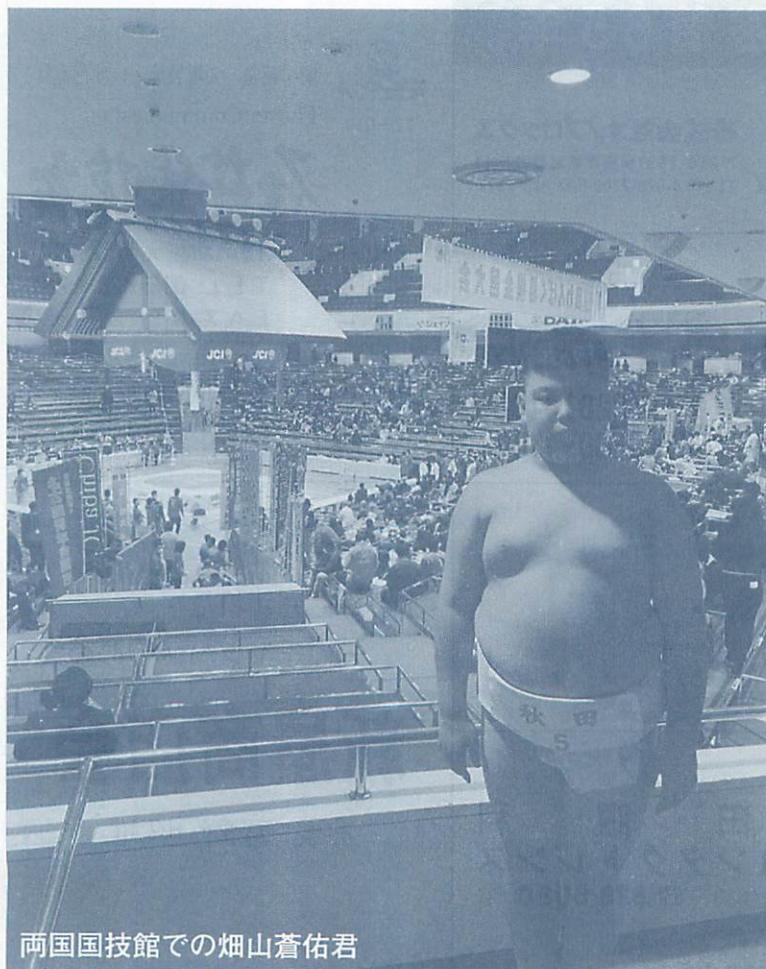
メントに挑みました。1回戦は岡山県の選手、優勢かと思われた差し手争いでしたが、相手の一瞬のいなしに体勢が崩れ、敗れてしましました。

全国大会での上位入賞は叶わぬ結果となりましたが、畠山君は、「国技館に響く音が迫力満点。また出場して、メダルを狙う」という目標を立てていました。

畠山君が相撲を始めるきっかけは、日新小1年生の時、当時の校長から相撲部に誘われ入部したところから。始めた頃は、大きな体格を生かせず、負けて泣くこともありましたが、さ

校の部活動のほかに「秋田市相撲クラブ」でも相撲の練習を続けています。父親の篤さんは、実は若い時に岩手県を代表する相撲選手で、浄法寺高校時代はインターハイや国体メンバーだったのですが、蒼佑君には相撲を勧めることはなく、たまたま出会った日新小相撲部での活動がきっかけとなり、今では子どもたちのコーチ役を引き受けてくれています。

畠山君は、今年を振り返り、「毎年8月にある新屋の栗田神社の相撲大会は、たくさんの方達と相撲を取れることができ、みんなが応援してくれてとても楽しい。頭が下がりすぎたり、足がそろつたりするところが課題。突きや押しに磨きをかけて、来年も全国大会にチャレンジしたい」と新たな決意を語ってくれました。



両国国技館での畠山蒼佑君

本年も秋田市新屋振興会を
宜しくお願ひいたします。



秋田市新屋振興会役員一同

おかげさまで、地域密着65年。

快適生活製造業

ガス、灯油、電気各種器具等の取付、販売。
住宅リフォーム何でもご相談ください。



株式会社オノプロックス

〒010-1637 秋田市新屋町7-41
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177

有限会社



秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29

電話(828)4102

フリーダイヤル0120-60-4102

森永牛乳新屋販売店

大山 淳

新屋高美町6-8 ☎828-5503



醤油・味噌・しょうつる

仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102



吉田 眼科

吉田コンタクトレンズ

新屋吉町7-41 ☎828-6080



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材

12-010

Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44

T E L 018-828-4428

F A X 018-828-4267

石井生花店インターネットショッピング

URL : <http://www.ishiihanaya-akita.jp>

E-mail : shop@ishiihanaya-akita.jp

水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

連載

新屋のアスリートたち (14) — 後編

サッカー日本代表選手で、主将も務めた 藤島信雄 (下)



左腕にキヤブテンマークをつけて

S51年、モントリオールオリンピック予選でも敗れ、監督が代わり、西ドイツへの長期遠征を行つたが、途中で藤島がキヤブテンを任された。しかし、釜本の引退もあり、全日本チームはストライカーラインを守備面ではそれなりに戦いができたが、点を挙げなければ勝つことはできない。

S54年が選手生活の転機となる。マルデカ大会出発前に左頬を骨折。

帰国して迎えた日本リーグの後期初戦で、今度は左膝前の靱帯が切れた。当時膝の靱帯を切つて第一線にカムバックした選手はいなかつた。チムドクターも「治つても選手は難しい」と言う。ギブスが取れると足が女性のように細くなつて、ボールを蹴つても全く飛ばない。

そこから凄まじいリハビリを積み重ねたと思うが、尋ねても静かに笑顔を浮かべるだけだったという。リハビリの間、日本鋼管は2部に陥落していた。

S55年4月、日本リーグ第2節か



サッカー誌の表紙に

ら復帰。左足は元の状態に戻つた訳ではなく、藤島は「もう30歳で代表のために全力で戦おう」と気持ちを切り替えていた。藤島の復帰後、日本鋼管は旋風を巻き起こし、JSLカップで優勝。翌56年は2部優勝で1部復帰を決め、57年元日には決勝で読売クラブに勝つて天皇杯制覇。

現役時代の最も思い出深い試合はこの元日の天皇杯決勝戦だという。大怪我から復帰し優勝した試合で、

サッカーのプロ化に消極的で、H5年のシーズン限りで廃部となつた。現役時代、世

界的な名選手たちとの試合も経験した。S50年には「サッカーの皇帝」ペツケンバウアー (西独)と、S52年には「サッカーブラジル」ペレ (ブラジル)との対戦である。生涯忘れえぬ体験であろう。

藤島は会社を辞め、指導者の道へ。神奈川県サッカー協会に所属しながら横須賀高のコーチをし、富山県のYKK監督としてH11年にはJFL昇格を果たした。H18年コバルトトレーナーの監督を務めるなど日本サッカーリー界の底辺を支える仕事をしてきた。

H18年に発表された「日本代表1970年代のベストイレブン」に藤島信雄が、喜びを雄弁に表わしている。勝杯を両手で掲げる藤島の会心の笑顔が、喜びを雄弁に表わしている。

「東北では過疎化が進み、学校単独でチームを作れず、能力がありながらサッカーを諦める子も多い。中島か!!」と「親子鷹」として、再び脚光を浴びている。

「東北では過疎化が進み、学校単独でチームを作れず、能力がありながらサッカーを諦める子も多い。中島か!!」と「親子鷹」として、再び脚光を浴びている。東北では過疎化が進み、学校単独でチームを作れず、能力がありながらサッカーを諦める子も多い。中島か!!」と「親子鷹」として、再び脚光を浴びている。

次第に技量を伸ばし、70年代末には守備からゲームメーク、そして

成長した。前史にはいなかつた近代的なプレイヤーだと絶賛された。一男一女を授かっていたが、11年前に妻に先立たれ、現在は横浜市で一人住まい。埼玉県の昌平中・高校サッカー部チームディレクターとして指導している。

息子・崇之は、当時無名だったこの昌平高校の教諭・サッカーチーム監督として全国大会ベスト4に導き、一躍名を上げた。当然

藤島は、喜びを雄弁に表わしている。勝杯を両手で掲げる藤島の会心の笑顔が、喜びを雄弁に表わしている。

「父親はあの藤島か!!」と「親子鷹」として、再び脚光を浴びている。



1970年代のベストイレブン



ペレ (ブラジル) と



ベッケンバウワー (西独) と



息子・崇之氏と一緒に生徒を指導

選者から「藤島は、最初は相手エーコーチの勉強を始めた。日本鋼管は

あつたが、サッカーに携わりたいと

会社の仕事に復帰する選択肢も

ありました。日本鋼管は、最初は相手エーコーチの勉強を始めた。日本鋼管は

スに食らいつくだけのMFだったが、

(のばこやま)

町の行事予定

【あらや衆報編集部編】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
・新屋地区自主防災協議会総会	・国・県・市に対する要望書取りまとめ	・あらや衆報発行第141号 ・理事会 ・理事・評議員会	・国・県・市への要望書提出	・新屋地区防災訓練講習会	・秋田市道路除雪の基本計画説明会 ・美術大学との交流会 ・理事会 ・理事・評議員会	
・合同専門部会(教養文化、環境衛生、青少年育成、交通安全4部会) ・西部地区総会	・夏季夜間巡回パトロール ・あらやさくら公園花壇整備 ・拡大役員会	・あらやさくら公園夏季清掃作業 ・夏季朝のあいさつ運動	・児童生徒作品募集(図画・書写・短歌・俳句等) ・秋季交通安全街頭指導役員会	・あらやさくら公園秋季清掃作業 ・ウェスターまつり(縁日コーナー) ・秋季朝のあいさつ運動 ・西部地区グラウンドゴルフ大会	・新屋郷土文化講演会 ・西部地区移動研修会 ・児童生徒作品コンクール表彰式	・冬期交通安全街頭指導役員会
・いきいきふれあい交流会	・新屋地区福祉大会 ・あらや民児協だよりNo22号発行 ・福祉施設視察研修	・「福祉新屋」第94号発行 ・理事会 ・全体会議	・敬老会	・赤い羽根共同募金運動	・ふれあい弁当	
三役会議・役員会・定例会			専門部会研修会隨時開催	専門部会研修会隨時開催		
・春季ウォーキング大会 ・秋田市フロアカーリング春季あきた大会	・壮年ソフトボール大会 ・全市一斉ラジオ体操のつどい		(・第56回新屋町民大運動会(第1日曜日) 予備日第2日曜日)	・秋季ウォーキング大会 ・ニュースポーツ講習会	・秋田市フロアカーリング秋季あきた大会	
← 運動会準備 →						
・会員研修会 ・保健推進員会総会	・施設訪問	・きずな発行	・文化教室		・栄養食調理実習	
新屋婦人会はつらつサロン						
・鹿嶋祭 ・鹿嶋船大集合イベント (新屋ガラス工房)		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行		・ウェスターまつり展示 ・秋田銀行他展示	・専門部会合同会議	・会員全体会議
		・栗田神社祭(1日) ・雄物川花火大会	町内会長研修会		・新嘗祭(26日)	

2023年あらや

【保 存 版】——貼り出してご利用ください——

団体	月別	1月	2月	3月	4月	5月
秋田市新屋振興会		・あらや衆報発行第140号			・令和4年度会計監査	・総会
新屋地区市民憲章推進協議会		・新年会(中止)		・第38回囲碁将棋大会 ・西部地区フロアーリング大会 ・役員会	・春季交通安全街頭指導 ・緑の羽根募金活動 ・あらやさくら公園春季清掃作業 ・新屋観桜会	・春季日新小早朝あいさつ運動 ・定期総会 ・役員会
新屋地区社会福祉協議会		・「福祉新屋」第93号発行		・ふれあい弁当	・全体会議 ・総会 ・役員会	・日赤社資・社員増強運動 ・ふれあいサロン3月まで月1回実施
新屋地区民生委員児童委員協議会					・新屋地区民生・児童委員協議会総会	・秋田市民生・児童委員協議会総会
新屋地区スポーツ協会		←毎月・見守りネットワーク事業	・見守り世帯1人暮らし高齢者世帯訪問相談(民生委員)		・日新小学校開放事業管理者指導 4月～11月	・総会 ・グラウンドゴルフ大会 ・新屋地区野球大会
新屋婦人会			・きずな発行		・観桜会出店	・日赤募金 ・新屋婦人会はつらつサロン開講式 ・委員総会
新屋鹿嶋祭保存会		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行 ・三役・各部長副部長会議		・理事会		・第13回保存会総会 ・鹿嶋祭ポスター作成掲示
祭事・その他		・歳旦祭(元日)	町内会長研修会		・祈年祭(13日)	・日吉山王祭 25～26日 (中表町)

<p>“0才から学童までの総合施設” 私たち、皆さまの子育を応援しています。</p> <p>乳幼児保育 対象児 0才～3才 グリーンローズ保育園 ☎828-3049 朝7時から夕方7時 健康に配慮した手厚い保育</p> <p>子ども発達支援センター オリブ園 ☎828-7750 828-0140 0才代からの専門的育児相談 ことばの発達・きこえの支援</p> <p>オリブ園こども発達クリニック ☎838-1720 ○一般診療 ○発達診療 ○検診・予防接種各種</p> <p>共に育つ 対象児 3才～5才 認定こども園ルーテル愛児幼稚園 ☎828-3038 キリストの慈しみと個性を育てる教育 夕方7時までの長時間保育 夏休み・冬休みの預り保育</p> <p>学童保育るーてる 子育てやことば・きこえの相談 「ことば」の教室 おもちゃの図書館 おもちゃライブラリー ☎828-0140 毎月第一・第三水曜日 保育園二階 無料 気軽においで下さい</p>	<h2>三浦歯科医院</h2> <p>三浦 捷也</p> <p>秋田市新屋元町 22の34 ☎ 828-2109</p>
<p>内科・外科</p> <h2>一戸医院</h2> <p>月曜から金曜 午前9:00～午後6:00 土曜 午前9:00～正午まで</p> <p>☎ 828-2221 秋田市新屋大川町9番7号 美術大学・バス停前</p>	 <h2>おきた町診療所</h2> <p>消化器科・内科・肛門科・外科</p> <p>秋田市新屋沖田町5-2 TEL 828-5522</p>
<h2>森川内科・呼吸器科クリニック</h2> <p>秋田市新屋表町3番18号 電話 018-888-8363</p>	<p>電気設備工事・設計施工</p> <p> 株式会社 加島電気工事</p> <p>代表取締役社長 加島和男 秋田市新屋元町5-4 TEL 018(828)3118(代表) FAX 018(828)1539</p>
<p>日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。</p> <h2>樂亭 すずらん</h2> <p>新屋元町桜並木通り ☎828-3233</p>	<h2>有限会社 小玉自動車</h2> <p>民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装 良い設備、すぐれた技術、まごころサービス</p> <p>秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)</p>
 <p>JA全農グループ 株式会社 全農ビジネスサポート 秋田支店 〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番41号 TEL: 018-888-8000 FAX: 018-888-8243 URL: http://www.z-bs.co.jp</p>	 <p>新屋寿司 秋田市新屋表町5-6 電話(828)2522</p> <p>富野精肉店 秋田市新屋表町6の15 ☎ 828-4118</p> <p>安心サポート 新屋不動産 〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41 オノプロックス構内 TEL 018-888-8844 FAX 018-888-8845</p>

学校法人 横山学園

(幼保連携型)認定こども園

新屋幼稚園・ほいくえん

0歳~5歳(就学前)まで

学童保育

あらやチャレンジクラブ

1年生~6年生(低学年を優先)

**たのしいことが
いっぱい!!**

018-828-2119(代表)



秋田市新屋扇町4-27

有限会社 榎食品

きりたんぽ・だまこもち製造元

秋田市新屋元町 9-3
TEL 018-828-3823 · FAX 018-828-3824

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

小料理 采月新屋元町 19-10
TEL 828-4658
**青果と食料品
高橋商店**

新屋表町11の35 ☎ 828-3124

お子さまの笑顔と元気を第一に!

**あらやキッズ
クリニック**

秋田市新屋元町 23-6

☎ 018-838-7270

 いい暮らし、届けたい。
nices
ナイス新屋店

TEL.018-828-6911

営業時間 9:30~21:00

お得なナイス
アプリを
ぜひご登録
ください!
●登録は無料です
**医療と介護の安心を
株式会社フォーエバー**

秋田市新屋大川町18-7 TEL 018-828-1850

— 買物は新屋地区の商店街から —

暮らしの応援団! 地元の専門店が一番
**《肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》**

◎日新小

↑県住

(828)3121

☆渡金商店

(828)3113

☆カドヤ写真館

◎栗田神社

旧西部公民館跡

◎ ☆

☆南波肉店

(828)4025

栗田クリーニング
(828)3636
**南波家の手造り
きりたんぽ**
比内地鶏専門店**南波肉店**

秋田市新屋元町14番26号

TEL · FAX (018) 828-4025

御料理・折詰・仕出し

工藤旅館

新屋扇町 3-22 ☎ 828-4706

 <p>より確かな、 安全のパートナー</p> <h1>株式会社電洋社</h1> <p>代表取締役 成田 正良 〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番75-2 TEL 018-888-9200 FAX 018-828-9212 URL https://www.dys.co.jp</p>	<p>『創造と開発と…』 私たちのモノづくり理念です。</p> <p>DOKO</p> <p>【工事部】ビル用建具工事 内外装金属パネル工事 間仕切、スライディング工事 アルミ・ステンレス手摺工事 建築金物、板金工事</p> <p>【製造部】建築金物製作・建築板金加工他</p> <p>〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1-47 TEL 018-828-8111 FAX 018-828-8100 E-mail doko@ruby.ocn.ne.jp URL http://www.souzou-doko.jp/</p>	<p>吉田ビニール(株)</p> <p>秋田市新屋鳥木町1番46号 西部工業団地内 TEL 018-828-2811 FAX 018-828-2817</p>
<p>環境衛生用剤&パイプ詰まり洗浄 トイレ・流し・風呂・洗濯・ 排水管詰まり専門店</p> <h1>(有)デオックス</h1> <p>秋田市新屋町字田尻沢30-13 TEL 018-828-7791</p>		<p>明日の空気を変えていく</p> <p>YUTAKA</p> <p>土木工事一式・環境整備事業 豊興産株式会社</p> <p>代表取締役 石黒慎 〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番82-2号 TEL 828-4611 FAX 828-3373</p>
<p>新屋町ゆかりの皆様のご多幸をお祈り申しあげます</p> <p>伊勢神宮のおれ（國の守り）と 日吉神社のおれ（家の守り）をおまつりして 神々に見守られた幸福な毎日をお過ごしください</p> <p>日吉神社</p>		<p>KS(株)ケース</p> <p>営・業・内・容 農薬・肥料・農業資材・無人ヘリ・ 種子・マルチコプター・農産物取扱</p> <p>(秋田中央営業所) 秋田市新屋鳥木町1-136 TEL 018-888-8811</p>
	<p>ISHIWADA 有限会社</p> <h1>石和田自動車</h1> <p>秋田市新屋大川町19-81 TEL 0120-28-3037</p>	<p>車のことなら なんでも</p>